令和３年度版 中学校「美術」観点別 内容と特色

観点 … 1　目標達成への配慮

観点			内容と特色	該当ページ
教育基本法や学校教育法の理念を踏まえて編集上の配慮がされているか。	教育基本法への対応		教育基本法の理念を踏まえ，美術の学習を通して幅広い知識と教養を身につけられるよう，題材の設定や掲載作品の選定などに配慮されている。	全体
	学校教育法への対応		学校教育法に示された教育の目的及び目標を踏まえ，題材の設定や掲載作品の選定，文章表現などが行われている。全題材において資質・能力の三つの柱に基づく目標が明示され，「思考力・判断力・表現力」や「学びに向かう力」など，生きる力を支える能力を養えるよう配慮されている。	全体
	社会に開かれた教育課程への配慮		1年の導入に「美術って何だろう？」「美術で学ぶこと」というページを設け，美術で何をどのように学ぶのかを生徒と保護者が共有できるように工夫されている。また，表紙の「保護者の皆様へ」では，美術科を学ぶ意義が伝えられている。	表紙 **1年**／P.6-9
			つくった作品を飾ったり使ったりする活動や，地域・生活と関わりの強い作品などを掲載し，実生活で美術が果たしている役割を具体的に示している。また，「地域と美術とのつながり」というページを設け，生徒が生活と美術との関連を意識できるよう工夫されている。	**1年**／P.38-39, P.43, P.44, P.48, P.67 他　**2・3年**／P.35, P.70-73, P.102 他
学習指導要領の教科の目標や内容を踏まえて編集上の配慮がされているか。	資質・能力の三つの柱への対応	教科の目標への対応	全ての題材に，造形的な見方・考え方に関わる目標が明記されており，美術科での学習を通して資質・能力の三つの柱が育まれるよう配慮されている。	全題材
			各題材の最初に表現につながる鑑賞図版を掲載し，表現と鑑賞を一体的に学習できるよう構成が工夫されている。	全題材
		知識及び技能	全ての題材に造形的な見方・考え方を働かせることを促す目標を設け，美術科における知識の実感を伴う理解及びその活用につながるよう配慮されている。	全題材
			巻末の「学習を支える資料」では，〔共通事項〕や創造的技能，美術史に関わる基礎的な資料などが掲載されているとともに，関連する題材のページには巻末資料へのリンクが示されている。生徒が知識及び技能を習得・活用しやすいよう構成が工夫されている。	**1年**／P.58-81 **2・3年**／P.76-103
			技能に関して，題材のページでは，完成作品と合わせて制作の手順も適宜掲載されている。生徒が技能を習得し，活用する手助けとなるよう工夫されている。	**1年**／P.12, P.15, P.17, P.24, P.42, P.45, P.48, P.55 他　**2・3年**／P.8, P.21, P.23, P.32, P.35, P.40, P.43, P.46, P.58, P.61, P.65, P.72 他
			技能に関して，技法や制作過程の動画のウェブコンテンツが用意され，該当するページにQRコードが示されている。生徒の表現活動を支援できるよう工夫されている。	**1年**／P.13, P.24, P.58, P.60, P.62, P.64, P.66, P.70, P.72 **2・3年**／P.8, P.20, P.23, P.82-83
		思考力、判断力、表現力等	生徒の創造的な発想や構想の手がかりとなるよう，教科書全体を通して多くの生徒作品を掲載するとともに，特に4ページ構成の表現中心の題材では，「みんなの工夫」と題して2名の生徒の制作過程を詳しく紹介している。作家の言葉やアイデアスケッチ，「作家の発想・構想」というコラムなども掲載されており，生徒が発想や構想を広げ深められるよう工夫されている。	全題材　**1年**／P.12, P.15, P.24, P.42　**2・3年**／P.8, P.9, P.41, P.46, P.58, P.72
			「発想を広げる」というページを設けて多様な発想の手法を紹介し，生徒が発想を広げる手がかりとなるよう工夫されている。	**2・3年**／P.76-77
			全ての題材において鑑賞活動を設定し，身近にあるものや風景，美術作品などからよさや美しさを感じ取ったり考えたりして，見方や感じ方を深められるよう配慮されている。	全題材
		学びに向かう力、人間性等	教科書全体を通して，親しみやすい作品を選定したり問いかけを設定したりするなど，生徒が意欲をもって主体的に学習に取り組むことができるよう構成が工夫されている。	全体
			生徒の制作過程を詳しく紹介した「みんなの工夫」や作家の言葉などを掲載し，粘り強く学習に取り組む態度が育まれるよう配慮されている。	全題材　**1年**／P.12, P.24, P.42 **2・3年**／P.8, P.46, P.58, P.72
			1年冒頭および2・3年冒頭・末尾の谷川俊太郎氏による文章「うつくしい！」や，1年のオリエンテーション「美術って何だろう？」「デザインって何だろう？」，2・3年の「美術の力」など，豊かな感性や思いやりを育み，美術の学びを人生や社会に生かそうとすることができるよう工夫されたページが設けられている。	**1年**／P.2, P.6-7, P.38-39 **2・3年**／P2, P.103, P.105
		主体的・対話的で深い学びへの対応	全ての題材において，最初に鑑賞活動を提示するとともに，生徒が主体的に作品を鑑賞し，かつ対話が生まれるような問いかけがあわせて示されている。	全題材
			全ての題材において，「表現」と「鑑賞」の活動をアイコンで示し，各題材の学びの流れを明確にして，生徒が主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。	全題材
			「みんなの工夫」をはじめ生徒の制作過程を詳しく示すことで，「自分ならどういう作品をつくりたいか」と主体的に考えられるよう，工夫されている。	**1年**／P.12, P.24, P.42 他 **2・3年**／P.8, P.46, P.58, P.72 他
			生徒が主体的に表現活動を行えるよう，巻末の「学習を支える資料」では，材料や用具の扱い方，〔共通事項〕に関わる内容が詳しく掲載されている。	**1年**／P.58-78 **2・3年**／P.78-89
		〔共通事項〕の取り扱いへの配慮	各題材の冒頭に〔共通事項〕を意識させる鑑賞の問いかけが示されており，〔共通事項〕の内容を実感的に理解しながら学習を進めることができるよう配慮されている。	全題材
			巻末の「学習を支える資料」では，形・色・材料・光に関する資料が設けられており，生徒が〔共通事項〕の資料を適宜参照できるよう工夫されている。	**1年**／P.68-78 **2・3年**／P.82-89

観点 … 2　学習・指導への配慮

観点	内容と特色	該当ページ
カリキュラム・マネジメントへの対応	特に他教科と関連する題材には，「〇〇科とのつながり」というコラムを設け，他教科での学びを意識しながら，表現や鑑賞の活動が行えるように配慮されている。	**1年**／P.37, P.43, P.45, P.53, P.55, P.74, P.80　**2・3年**／P.59
	教科書の全てのページについて，専門家による他教科連携に関する校閲を受けている。	全体
道徳教育への対応	「他者への思いやり」「人権」「平和」「伝統文化」「自然」「環境」など，道徳教育に関連する題材が積極的に取り上げられており，豊かな情操を養い，道徳心を涵養する内容となっている。	全体
	特に道徳と関連する題材のページの左下には，「道徳科とのつながり」というマークとともに道徳科の内容項目を示し，生徒が道徳との関連を意識して学ぶことができるよう工夫されている。	**1年**／P.16, P.37, P.40, P.46, P.48, P.54, P.56　**2・3年**／P.10, P.22, P.24, P.30, P.34, P.36, P.42, P.44, P.53, P.56, P.60, P.62, P.64, P.70, P.74
	東日本大震災などの自然災害の後につくられた美術作品や取り組みを随所で取り上げ，困難を乗り越え，よりよく生きようとする心を育めるよう配慮されている。	**1年**／P.46, P.73　**2・3年**／P.33, P.57, P.61, P.67, P.74-75
	さまざまな国や地域の作品や，作家の個性を生かした作品を掲載することで，多様な価値観を認め，相互理解の心を育めるよう配慮されている。	全体
図画工作科との接続への配慮	美術での学習を無理なくスタートできるよう，1年の導入に「美術って何だろう？」「美術で学ぶこと」というページを設け，生徒が3年間の学びを見通し，これからの学習に期待感がもてるよう工夫されている。	**1年**／P.6-9
	1年に「デザインって何だろう？」というページを設け，デザインそのものへの理解が深められるよう配慮されている。	**1年**／P.38-39
言語活動の充実への配慮	各題材の最初に，鑑賞図版とともに問いかけを設けており，生徒が主体的に作品を鑑賞し，自然に対話が生まれるよう工夫されている。	全題材
	他者と意見交換をしながら作品をつくる様子や，作者の思いや制作の意図を伝える「作者の言葉」を掲載するなどして，生徒のコミュニケーション能力の育成と言語活動の充実を図るよう配慮されている。	全題材　**1年**／P.11-12, P.42, P.80　**2・3年**／P.8, P.21, P.46, P.57-58, P.61, P.65, P.71-72, P.77
平和教育や国際理解への配慮	生徒に平和を希求する心が育つよう，平和や国際理解について考えさせるきっかけとなるような作品や取り組みが積極的に取り上げられている。	**2・3年**／P.48-55, P.56 他
	日本だけでなく，世界のさまざまな国や地域の作例が取り上げられている。それらを比較鑑賞し，共通点や違いを考えさせるような問いかけも設定されており，自国の文化だけでなく，他国の文化も尊重する態度が養われるよう配慮されている。	各題材 **1年**／P.40-41, P.56-57

観　点	内　容　と　特　色	該当ページ
人権教育への配慮	全体を通して，写真に写る生徒や登場するキャラクターなどに性別による偏りが見られない。取り上げる作品の作者についても性別や国籍による偏りがなく，多様性を尊重しながら学ぶことができるよう配慮されている。	全体
	高齢者や子供，LGBT，障がいのある人たちなどに関連する美術の働きを掲載し，多様性を受け入れ，他者を思いやる人間性が育まれるように配慮されている。	**1年**／P.47, P.50, P.54 **2•3年**／P.59, P.62-63, P.103
伝統文化・ 地域文化への配慮	47都道府県の伝統工芸や国内の世界文化遺産を紹介したり，文化財を大きく掲載したりするなど，日本の伝統文化への理解が深まるよう配慮されている。また，題材で適宜工芸品を取り上げるとともに，日本の国宝に指定されているものについては，生徒が理解できるよう作品名に「(国宝)」と添えて示されている。	各題材　**1年**／P.30-37, P.54 **2•3年**／P.2-4, P.24-26, P.36-37, P.65, P.88-89, P.90-91, P.94-96, P.97-99, P.100-101
	地域の工芸品，アイヌや琉球の民俗衣装など，郷土で育まれてきた美術文化が積極的に紹介されており，それらを愛し，大切にする態度が培われるよう配慮されている。	**2•3年**／P.97-99 他
	日本だけでなく，さまざまな国や地域の文様や仮面などの美術文化が積極的に紹介されているとともに，巻末の「学習を支える資料」では，「海を越えた文化交流」の歴史も掲載されている。自他の美術文化を尊重する態度を養うことができるよう配慮されている。	**1年**／P.40-41, P.56-57 他 **2•3年**／P.90-93 他
環境教育への配慮	身の回りの自然をあらわす活動や，自然の材料を生かしてつくる作品，環境保護・動物愛護を訴えるデザインなどを随所に取り上げ，美術の学習を通して自然を大切にする態度が培われるよう配慮されている。	**1年**／P.2-4, P.10-13, P.14-15, P.28-29, P.45, P.74　**2•3年**／P.57-59, P.64-65, P.84, P.103
防災教育への配慮	災害時に役立つデザインや震災からの復興を願った作品などが積極的に掲載されており，生徒が災害について考え，防災意識を高められるよう配慮されている。	**1年**／P.46, P.73　**2•3年**／P.33, P.57, P.61, P.67, P.74-75
キャリア教育への 配慮	美術家やデザイナーなど，社会で活躍するつくり手の活動や言葉が示されており，生徒の職業への意識や，勤労を重んずる態度が養われるよう配慮されている。	**1年**／P.15, P.67 他 **2•3年**／P.9, P.41 他
知的財産権や 肖像権への配慮	写真や動画を撮影する活動やコラージュの解説では，他者の著作権や肖像権を侵害することのないよう，注意を促す文章が注意喚起のマークとともにわかりやすく示されている。	**1年**／P.63 **2•3年**／P.79
安全指導への配慮	巻末の「学習を支える資料」では，刃物を扱うときや金属加工の際などの注意事項が，注意喚起のマークとともにわかりやすく示されている。	**1年**／P.59, P.62, P.65, P.73 **2•3年**／P.82
情報機器の 利用への配慮	カメラやタブレット端末を使った作品が積極的に掲載されているとともに，巻末の「学習を支える資料」で，情報機器の使い方が説明されており，生徒が関心をもって正しく活用できるよう配慮されている。	各題材 **2•3年**／P.78-79, P.80-81
SDGs (持続可能な 開発目標)への 配慮	平和や人権問題，環境や地域文化・伝統文化，多様性への配慮など，現代的な諸課題に対応する題材を多く掲載することで，生徒の持続可能な社会への関心や，主体的な取り組みを促すよう配慮されている。	**1年**／P.45, P.47, P.54 他 **2•3年**／P.56-59, P.61, P.62-63, P74-75, P.102, P.103 他
特別支援教育・ 色覚特性への配慮	教科書の全てのページについて，専門家によるカラーユニバーサルデザイン（色覚特性）及び特別支援教育に関する校閲を受けている。	全体
	図版と図版の間をあけたり，罫線を引いたりして，学習上支援が必要な生徒も境界を明確に区別できるよう配慮されている。	全体
	全学年を通して，文字がやや小さくなる場合は，見やすく読みまちがえにくいUD（ユニバーサルデザイン）フォントが使用されている。	全体
教科書の ウェブ コンテンツに ついて	題材に関連する技法の動画や掲載作品の音声ガイドなどのウェブコンテンツが用意され，該当するページにQRコードが示されている。生徒の表現活動や鑑賞活動を支援できるよう工夫されている。	**1年**／P.4, P.12-13, P.14, P.24-25, P.36, P.42, P.44, P.52, P.54, P.57, P.58, P.60, P.62, P.64, P.66, P.70, P.72　**2•3年**／P.8, P.14, P.17, P.18-19, P.20, P.23, P.26, P.28, P.33, P.35, P.40, P.43, P.46-47, P.55, P.58, P.60, P.68, P.75, P.80, P.82-83

観点…3　使用上の配慮・工夫

観　点		内　容　と　特　色	該当ページ
構成・分量・配列	**生徒の 発達段階への 配慮**	1年では，幼児教育や図画工作科とのつながりを考え，2・3年では，身につけた資質や能力をさらに深め，歴史や社会との関係に視野を広げるなど，内容の系統性や学年の発達段階に配慮した構成となっている。	全体
		2·3年を1冊にまとめ，豊富な題材を各校の実情に合わせて選択できるよう配慮されている。	**2•3年**
		巻末の「学習を支える資料」では，基礎的な材料や用具の資料が主に1年にまとめられている。3年間を通して生徒自らが必要に応じて参照できるよう，構成が工夫されている。	**1年**／P.58-78 **2•3年**／P.78-89
	題材の 配列・分量	題材の内容に応じて「表現中心の題材」「鑑賞中心の題材」と領域を明記し，「絵や彫刻など」「デザインや工芸など」という分野ごとに構成することで，生徒が学習の内容をイメージしやすいよう配慮されている。	全体
		3学期制，2学期制どちらにも対応できるよう，題材数，領域のバランスが工夫されている。	全体
		巻末に，材料や用具の扱い方や〔共通事項〕に関わる資料などをまとめた「学習を支える資料」を設け，生徒が必要に応じて活用できるよう工夫されている。	**1年**／P.58-81 **2•3年**／P.76-103
		教科書全体を通して，絵や彫刻，デザインや工芸の他，カメラや情報機器を使うなどさまざまな技法の作品を幅広く取り上げ，生徒が多様な表現方法の中から自分の主題に合うものを選択できるよう配慮されている。	全体
		鑑賞中心の題材では，他者と対話する，作品を比較する，美術文化について知識・理解を深めるなど，多様な切り口の鑑賞活動がバランスよく示されている。	鑑賞中心の題材
	目標の示し方	全ての題材で目標が示されており，身につける力や学習のねらいが生徒に明確に伝わるよう工夫されている。	全題材
	掲載作品の 選定と取り扱い	発達段階や，生徒の学習意欲を喚起することを考慮し，作品が選定されている。	全体
		地域や時代，性別に偏りが出ないよう配慮し，また，生徒の主体的・対話的な学びが生まれるような作品が選定されている。	全体
		多くの生徒作品を掲載し，特に発想や構想の段階での工夫に着目して選定されている。	全体
表記・表現	**書体・表記への 配慮**	全体を通して読みやすさに配慮し，文字がやや小さくなる場合には，見やすく読みまちがえにくいUD（ユニバーサルデザイン）フォントが使用されている。	全体
		図版や写真のキャプションには，作品の名称，材料や技法，大きさ，制作年，作者名と生没年・出身地が示されている。適宜，簡潔な解説文が添えられており，学習を進める上で有効な情報となるよう配慮されている。	全体
	マークの示し方	教科書に使用されているマークは，誰もが識別しやすい形や色で示されている。	全体
印刷・製本	**造本の工夫**	版画や絵巻物を鑑賞する題材では風合いのある用紙を使用したり，「最後の晩餐」を鑑賞する題材では，鑑賞図版の上から書き込みできるトレーシングペーパーを綴じ込んだりするなど，鑑賞活動が深まるよう，造本の工夫がされている。	**1年**／P.19-20 **2•3年**／P.10-13, P.37-38
		片観音開き（3ページ）や両観音開き（4ページ）のページが設けられ，作品が大きく掲載されており，視覚的に生き生きとした紙面構成で，生徒の興味・関心や学習意欲を高められるよう工夫されている。	**1年**／P.2-4, P.31-34 **2•3年**／P.2-4, P.25-26, P.27-28, P.49-52
	印刷の鮮明さ	鑑賞図版や文字が鮮明に印刷できる，発色のよいコート紙が使用されている。	全体
	製本の堅牢性	製本は堅牢で，生徒がページを開きやすいよう綴じ方も工夫されている。	全体
	環境への配慮	環境への負荷が少ない用紙と植物油インキを用いており，環境の保全や生徒の健康に対して，十分な配慮がされている。	全体